

The Philippines



太田 聖

フィリピンに住んで1年が経ちます。今回はフィリピンの小学校について紹介します。

☆☆始業時間と終業時間について☆☆

フィリピンの朝は早いです。フィリピンはとても暑い国なので、朝早くから会社や学校が始まります。小学校は朝7時30分から始まります。毎日、校庭でフラッグセレモニーが行われます。国歌の斉唱と同時に国旗を掲揚し、フィリピンを讃える歌、レイテ教育省の歌など歌います。そして、その後、スンバというエクササイズダンスをして終了です。8時から授業が始まり、夕方5時に終わります。

☆☆休み時間について☆☆

時間を知らせるチャイムは朝の始業時と、夕方の終業時、それとミリエンダというおやつ休憩のときだけ鳴ります。なので、休み時間はクラスによって違いますが、大体1時間に10分ほどで、教室の中で過ごします。10時のおやつ休憩の時だけ、教室の外へ出ることができます。

☆☆ミリエンダについて☆☆

9時40分から10時までの20分間、おやつ時間があります。校庭にたくさんのお店が並び、お祭りのようににぎわいます。子どもたちは、そのお店で買ったおやつを食べます。



☆☆勉強している科目について☆☆

フィリピンの小学校も日本の学校と同じようにいくつかの教科があり、時間割があります。算数、国語(低学年は現地語のワライ語、高学年はタガログ語)、英語、E.P.P(社会と家庭科)、MAPEH(音楽・図工・保健体育)、理科などがあります。私はMAPEHの授業を教えています。学校には、小さな図書室があります。ただ、日本の学校のように本はたくさんありません。100冊ほどしかなく、ほとんど使うことができません。体育の授業では、水泳がないので学校にはプールはありません。また、それぞれ教科書がありますが、持っていない子どももいます。教科書だけでなく、鉛筆や消しゴムなど勉強で使う道具や図工で使う道具を買えず、持っていない子どもも多くいます。日本にいる子どもたちは、物がなくて困ることがなく勉強できて、とても幸せだなと思います。

☆☆行事について☆☆

フィリピンの小学校にはたくさん行事があります。毎月、一度は必ず何かあります。勉強を競うコンテストもありますが、全員が参加できるわけではありません。歯科検査や予防接種もあります。お腹の中にある虫を退治するために薬を飲むこともあります。夏休みは4月から6月まで、6月から新しい学年になります。

今回はここまで。 また次回、報告します。みなさん、ともに頑張って勉強していきましょう。